

小谷村 土砂災害危険区域図

平成9年6月 長野県

平成7年 梅雨前線豪雨災害による土石流（小谷村 光明沢）

大雨降ったら 要注意!!

このような時は早目の避難

- 立木の裂ける音や、川をゴロゴロと石が流れる音が聞こえる場合。
- 降雨が続いているにもかかわらず、渓流の水位が急激に減少しはじめた場合。
- 渓流の水が急に濁りだしたり、流木が混じりはじめた場合。
- 斜面の途中から水が急に湧きだしてきた場合。
- 斜面からバラバラと小石等が落ちてくる場合。
- 石垣や擁壁のすれはらみだし、亀裂が生じた場合。

地図の利用にあたっての注意

この図面に示されている危険箇所は、一定の地形条件と保全対象（人家や公共施設）を有する箇所で、具体的には次に示す条件を満たすものだけを掲載しています。したがって、ここに図示された以外の渓流や山腹斜面で土石流やがけ崩れの生ずる危険があることを知ってください。

- 土石流危険渓流および危険区域
 - 急傾斜地崩壊危険箇所及び区域（がけ崩れ）
 - 地すべり危険箇所及び防止区域
- 土石流危険渓流とは、渓床勾配が1/20以上であり、土石流が発生した場合に被害が予想される人の家が5戸以上（又は公共施設）ある渓流です。
- 危険区域は、想定される最大規模の土石流が発生した場合、土砂の氾濫が予想される区域です。

問い合わせ先

長野県姫川砂防事務所

〒399-94 小谷村大字千国乙10307-1 ☎ 0261-82-3100

(平成9年6月作成)

土砂災害とは

● 土石流とは

山腹や川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などの大雨の水と一緒に流れ落ちる現象を「土石流」といいます。

「土石流」の先頭の部分は、大きな石や岩、木などを集め、小さな山のようにもり上っています。その速さは時速20キロメートルから70キロメートルと、自動車などよりも速いスピードです。なににしても、その速度もある程度の大きさをもつたものもあり、さまでいきおい、あという間に家や田畠を押し寄せ、おしまします。

平成7年 砂防ダムで止まった土石流の巨石
小谷村 戸石沢

● がけ崩れとは

「がけ崩れ」は、斜面が突然くず落ちる現象です。くずれた土砂は、斜面の高さの2~3倍も離れた所まで飛ぶことがあります。

「がけ崩れ」は、地盤や、大木や岩場で地中に水がしみこんで起きます。地すべりからがけ崩れは、前ぶれがあまりなく、なぜ起きると、スピードが速いことなどであります。

家の近くでがけ崩れになると、に行われる人が多く、たいづな命が失われたり、家が壊れたりします。あぶないと感じたら、できるだけ早く避難する心遣え大切です。

平成7年 梅雨前線豪雨災害によるがけ崩れ
小谷村 北小谷駅前

● 地すべりとは

地盤は固定性質のちがう土や石がいくつもの層になって積み重なっています。地下水がねじ土のよう、すべりやすい滑り込みこんで、そこから上の地盤がそっくりすり下がるが「地すべり」です。

「地すべり」の動きは、ふだんは一日に数ミリメートルとゆっくりですが、かつせんスピードが増すことがあります。広い範囲で地面が移動し、おし出された土砂や地面の移動によって、家や道路が壊されたりします。

平成6年 融雪による地すべり
小谷村 清水山

■ 地すべり

こんな所が危険です！

- 地面に段差や亀裂が生じたとき。
- 樹木や電柱が倒れたとき。
- 池や井戸の水が急に減ったり漏ったりしたとき。
- 地すべりは雨のほか、融雪や地震によってひきおこされる場合もあります。

こんなときは注意しましょう！

- 地面にひび割れがができる。
- 地面の一部が陥没したり、隆起したりする。
- 池や沼の水が急に変わる。
- 井戸の水が湧く。

知っていますか？ あなたの避難場所



梅池総合センター ☎ 83-2515 ↗ 201



小谷中学校 ☎ 82-2234



南小谷小学校 ☎ 82-2007



おたり開発総合センター ☎ 82-2001 ↗ 100



下里瀬温泉保養センター サンテインおたり ☎ 82-2228



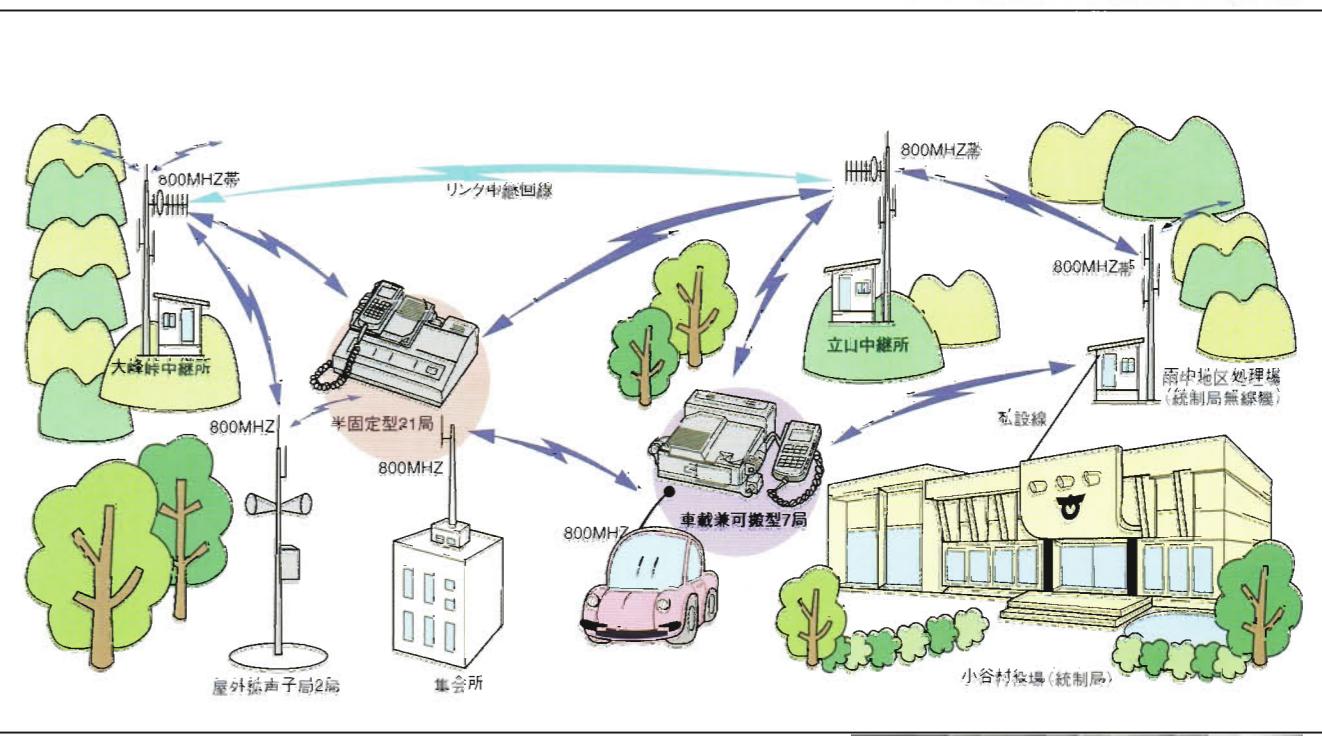
土谷生活改善センター ↗ 234

さあ避難!
あわてず、区長さんや消防団の指示に従って!

災害がおこると、多くの人がその地区に電話をかけるため、電話がかかりにくくなることがあります。また被害が大きくなると、電話線が切れてしまなり、全く連絡がとれなくなってしまうこともあります。各家庭では、少なくとも2日~3日間の食料や飲料水を常時確保しておき、このような場合に備えましょう。

また小谷村では、このような場合のために、屋外拡声子局や集会所に電話と同じように使える無線を整備中です。

避難するときは、区長さんや消防団員、役場の職員の指示に従って、すみやかに避難して下さい。

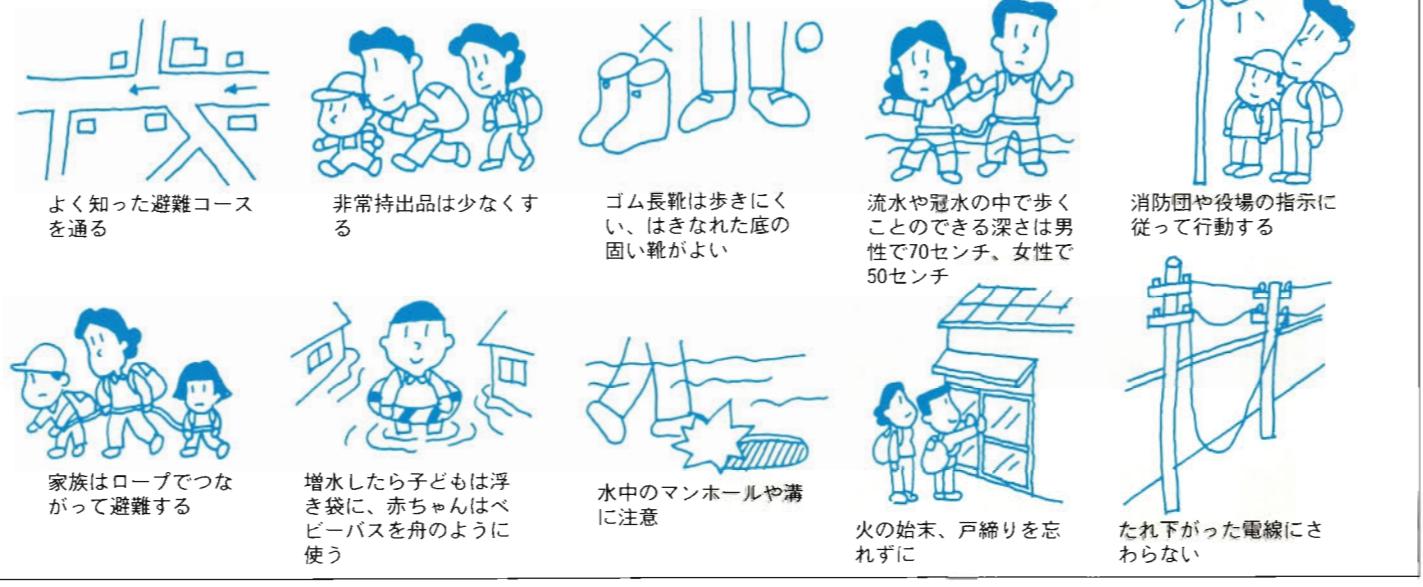


避難は落ち着いて、安全に

災害時の避難は、ふだん通っている道でも、足元が見えないことが多いので慎重に歩きましょう。

また、頭上からの落下物や飛来物にも十分注意しましょう。

いざという時あわてないためにも、どこへどの道を通って避難するのかを普段から家族や隣近所で話し合っておきましょう。



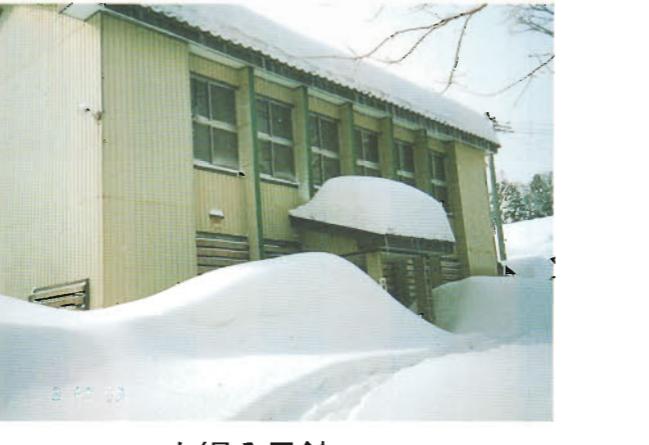
中土小学校 ☎ 85-1211



来馬温泉保養センター ☎ 85-1144



北小谷小学校 ☎ 85-1014



大網公民館 ↗ 267

ご家庭のみなさんへ

小谷村では、過去に幾度かの大きな災害が発生しました。

明るい家庭と安心して住める町を土砂災害から守るために、土砂災害が起きないような工事を行うだけでなく「自分の身は自分で守る」ことも大切です。

このパンフレットは、みなさんに土砂災害についての認識を深めて頂き、災害を防ぐ手がかりになることを願い作成しました。

この機会にもう一度、新しい目でまわりを見まわし、土砂災害について、ご家庭で話し合っていただければ幸いです。



地域ぐるみの助け合い!!

災害が発生した時には、小谷村役場には災害対策本部が設けられ、防災活動が行われます。

しかし、いざ災害が発生すると通信や交通がとだえて、十分な防災活動ができにくいのが現状です。そこで、日ごろから各地区ごと/or隣近所ごとに、助け合う体制を整えておくことが大切です。

地区的被災の様子などについて役場に連絡を取るときは、なるべく区長さんを通じて下記に連絡しましょう。

避難は地区ごとにまとめて行動し、地区の責任者を中心に病人や老人、児童などの災害弱者を優先して避難させましょう。

緊急時の連絡先

小谷村役場

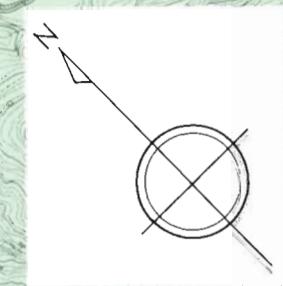
〒399-94 小谷村大字中千国丙131

☎ 0261-82-2001 (代表)

↗ (無線番号) 100

施設名	所在地	構地面積	構造	対象地区	収容能力
梅池総合センター	梅池	636 m ²	鉄筋造	梅池	100(人)
小谷中学校	千国乙	3,200	鉄筋コンクリート	千国	1,100
南小谷小学校	月岡	3,320	"	千国、中小谷	1,000
おたり開発総合センター	雨中	1,331	"	"	350
下里瀬温泉保養センター サンテインおたり	下里瀬	2,400	R.C.鉄骨造	中小谷、中土	300
土谷生活改善センター	中通	150	"	中土	50
中土小学校	長崎	3,297	鉄筋コンクリート	"	800
来馬温泉保養センター	来馬	708	木造	北小谷	200
北小谷小学校	下寺	1,452	"	"	600
大網公民館	大網	685	"	小谷渓泉 大網	100

小谷村土砂災害危険区域図



凡 例

	土石流危険渓流	土石流危険渓流とは、渓流の勾配が3度以上あり土石流による被害が予想される人が5戸以上、又は公共施設がある渓流のことです。
	土石流危険区域	土石流危険区域とは、最も大きな土石流が発生した時、土砂や泥流が氾濫すると予想される区域です。これは、地形や過去に起きた土石流の氾濫状況などをも総合的に判断し設定した範囲です。
	急傾斜地崩壊危険箇所	斜面の傾斜が30度以上で高さが5m以上あり、がけ崩れが起きた時に予想される被害が人家5戸以上、又は公共施設がある斜面のことです。
	急傾斜地崩壊危険区域	急傾斜地崩壊危険箇所のうち、法律に基づく指定を受け、防災対策を進めている斜面を急傾斜地崩壊危険区域と呼びます。
	地すべり危険箇所 (縁取り)	空中写真の判読や災害記録・現地調査によって地すべりの発生する恐れがあると判断された箇所を地すべり危険箇所といいます。
	地すべり防止区域 (ベタ塗り)	地すべり危険箇所のうち、法律に基づく指定を受け防災対策を進めている箇所を地すべり防止区域と呼びます。
	土砂災害時の避難場所	小谷村地域防災計画で指定している避難場所
	砂防関係ダム	県土木部や他の公共機関の設置したダム(最下流のみ表示)
	7.11災害時の土砂氾濫区域	災害直後に撮影された航空写真から判読した土砂の氾濫区域